

# 令和元年度 通常総会

## 議 事 録(正)

令和元年5月 29日

公益社団法人 劇場演出空間技術協会

1. 日 時 令和元年5月29日(水) 14時00分開会 15時51分閉会

2. 場 所 東京都新宿区 西新宿8-1-3  
ホテルローズガーデン新宿  
別館ローズルーム

3. 構成員現在数 正会員 57名

4. 出席構成員数

構成員 :57名  
本人出席 :18名  
代理出席 :2名  
議決権行使者 :28名  
委任(代理人指名):3名  
出席者合計 :51名  
過半数 :29名  
3分の2以上 :38名

出席者名 18名

青野時彦、池田健、伊東(市来)邦比古、岡田一雄、小川幹雄、荻野均、加藤憲治  
河瀬靖憲、崎山征雄、鈴木伸一、筒芳成、中川堅司、西豊彦、西奈美博、西村岩夫、  
間瀬勝一、森健輔、湯澤薫

代理出席者名	2名	法人名	代表者名
北島雅敏		ヒビノアークス(株)	鮫島洋
永井烈		丸茂電機(株)	丸茂正俊

欠席者(議決権行使) 28名

岩永裕人、伊藤久幸、内田匡哉、近江哲朗、大野頌、桂川潤次郎、木村博行、兒玉謙一郎、  
佐野吉彦、志田康浩、下園浩人、下出義一、高田一郎、為ヶ谷秀一、千葉英雄、椿隆二郎、  
浪花克治、橋田伸俊、長谷川祥久、畑中祐介、平井哲史、福田英彦、古橋祐、星乃もと子、  
松村秀一、南知之、山下修二、吉井澄雄

欠席者(委任) 3名

西尾榮男(小川幹雄に委任)、勝又英明(森健輔に委任)、草加叔也(森健輔に委任)

欠席者(権利行使なし) 0名

欠席者(文書未到着) 6名

伊東正示、青池佳子、稲生眞、木下素直、清水裕之、本杉省三

5. その他欠席者 尾澤輝行(監事・非会員)

6. 議事次第

1)開会

2)議長選出

3)議事録署名人選出 2名

4)審議事項

第1号議案 平成30年度事業報告承認の件

第2号議案 平成30年度収支決算報告承認の件

5)休憩

6)報告事項

第1号報告 令和元年度(2019年度)事業計画の報告の件

第2号報告 令和元年度(2019年度)収支予算の報告の件

7)会長挨拶

8)閉会

7. 議事の経過

1)開会

定刻14時00分開会、中川事務局長より正会員名簿に関し以下の説明があった。

正会員 A は、東芝エルティールエンジニアリング株式会社が退会、東芝ライテック株式会社が賛助会員 A から正会員 A に会員種が変更、カヤバシステムマシナリー株式会社が賛助会員 A に会員種を変更しており、計20法人となる。

正会員 B は変更なしで計5法人、正会員 C は3名が退会され、計32名となる。

これにより、本日の正会員数は57名となると報告があった。

定款第19条の規定に従い定足数の確認をした。

開会の時点において、出席者数18名、議決権行使28名、代理出席者2名、委任状3名、合計51名の出席者数を確保し、過半数の29名以上の出席を確認し、社員総会の成立要件が満たされたことを事務局長が宣言し、開会した。

また、資料配布、議事進行の助手として事務局員が同席していること、カメラマンが記録として、会場の状況並びに発言者の写真撮影を行うこと、法人会員の社員、及び賛助会員の方がオブザーバーとして傍聴していることについて了解を求められた。

2)議長選出

定款第18条の規定により、森健輔会長を議長に選出。

3)議事録署名人選出

定款第24条(議事録)第2項の規定に従い、池田健氏及び湯澤薫氏を議事録署名人に選出、両氏はこれを受諾。

#### 4) 議案の審議

議長より以下の説明があった。

この協会は、公益法人として内閣府の審査を得て、公益社団法人として許可を得て毎年内閣府に、事業報告決算報告、予算、計画を提出し、公益活動をしている。

依って、優先順位は、内閣府の指導、総会決議、理事会決議の順位となる。

尚、本日の総会の議案は、定款第15条(権限)第2項では個々の社員総会においては、定款第17条第3項の書面に記載した社員総会の目的である事項以外の事項は、決議することができない。

定款第17条(招集)第3項では、社員総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電磁的記録により、開催日の2週間前までに通知しなければならない。と規定されており、総会議案書の議事次第に書かれている議案以外は、審議の対象にならない。

また、定款第28条 理事の(職務)第5項において会長、副会長、専務理事、及び業務担当執行理事は、事業年度毎に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の業務の執行状況を理事会に報告する。と規定されている。

平成29年度通常総会より、総会の各事業報告、事業計画は理事会と同様に担当執行理事が行い、部会報告などについては、それぞれ各部会の部会長に報告してもらう。

(事業計画及び収支予算)については、定款第51条 本会の事業計画書及び収支予算書等(事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類)は、毎事業年度の開始の前日までに会長が作成し、理事会の決議を経て、社員総会に報告するものとする。

同様に(事業報告及び収支決算)については、定款第52条 本会の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が事業報告書及び計算書類並びにこれらの付属明細書、財産目録を作成し、監事の監査を受け、理事会の承認を経た上で、社員総会において承認を得るものとする。と、規定されている。

会長としては議長の責務があるので、代理で事務局長、業務担当執行理事、部会長から報告をする。

本日は、円滑な総会進行を心掛け、時間内に終了するよう会員の協力を御願います。

本日上程した議案書に掲載している第1号議案より第2号議案、並びに第1号報告より第2号報告については、2月22日開催の第45回定例理事会及び4月23日開催の第46回定例理事会において審議の上、承認を得ている。

#### <第1号議案 平成30年度事業報告承認の件>

添付の通常総会議案書に基づき、第1号議案平成30年度事業報告承認の件について中川事務局長、業務担当理事及び各部会長から活動内容の報告があった。

1. 会議 1)総会 2)理事会 3)委員会 について中川事務局長より報告があった。
2. JATET 部会報告は、各担当部会長より報告があった。
  - 1)教育研修部会 木村文一部会長
  - 2)建築部会 戸田直人部会長
  - 3)機構部会 長原邦彦部会長
  - 4)照明部会 加藤憲治部会長
  - 5)音響部会 西村岩夫部会長
  - 6)映像部会 為ヶ谷秀一部会長欠席 (代理)中川事務局長
  - 7)広報部会 古橋祐部会長欠席 (代理)西豊彦副部会長
3. JATET フォーラム2018/19 西奈美副会長 事業担当理事より報告があった。
4. JATET 誌、5. JATET ニュースについては中川事務局長より報告があった。  
 以上の報告があった後、議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により賛否を諮った結果、賛成50名、反対0名で原案通り承認された。

#### <第2号議案 平成30年度収支決算報告承認の件>

添付の通常総会議案書に基づき、第2号議案 平成30年度収支決算報告承認の件について財務担当の荻野均理事より説明があり、併せて、4月11日に尾澤監事、間瀬監事による監査を受け、

- (1) 計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録)は、当法人の財政状態及び損益状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の業務執行には、法令もしくは、定款に違反する重大な事実はないと認める。

という監査報告書を受領しているとの報告があった。議長が間瀬監事に報告書の内容に間違いがないことを確認した。

以上の報告があった後、議長が本件についての意見、質問を受け付けたところ、機関誌の発行についての質問があり、下記の質疑の後、議長が挙手により賛否を諮った結果、賛成50名、反対0名で原案通り承認された。

#### 第2号議案質疑

伊東(市来)邦比古会員:機関誌の発行を公益事業として認めて頂くための努力はしているのか。

森議長:その件については内閣府の監査時にも話題となった。中川専務理事より説明。

中川専務理事:収益事業である機関誌の発行を公益事業に移行できないかと言う相談は、以前の専務理事の時代より受けている。平成30年2月末の内閣府の監査時にその話題を申し上げたところ、以前の担当官から当初より公益事業と収益事業に区分していた内容に対して敢えて公益事業に収益事業を移行する必要性を認めない、という書面が残っていた。

現状は全国の公立劇場等に全て無償で機関誌を配布している旨を説明し、それであれば前

向きに検討するとの話は頂いている。書類等、手続きは大変であるが、公益法人協会の意見も賜りながら出来るだけ早く、機関誌発行事業については収益事業から公益事業への移行を考えている。

#### 5) 休憩10分

#### 6) 報告事項

<第1号報告 令和元年度事業計画報告の件>

議長の指示に従い添付の通常総会議案書に基づき、第1号報告 令和元年度事業計画書について中川事務局長、業務担当理事及び各部会長から報告があった。

1. 会議 1) 総会 2) 理事会

2. 委員会 1) 事業執行連絡委員会について中川事務局長より報告があった。

3. JATET 部会報告は、各担当部会長より報告があった。

1) 教育研修部会 木村文一部会長

2) 建築部会 戸田直人部会長

3) 機構部会 長原邦彦部会長

4) 照明部会 加藤憲治部会長

5) 音響部会 西村岩夫部会長

6) 映像部会 為ヶ谷秀一部会長欠席 (代理) 中川事務局長

7) 広報部会 古橋祐部会長欠席 (代理) 西豊彦副部会長

4. JATET 技術展 西奈美副会長 事業担当理事より報告があった。

5. 国際交流 小川理事より報告があった。

6. 国内交流 中川事務局長より報告があった。

7. 発刊物 7～10については中川事務局長より報告があった。

1) 機関紙 JATET

2) JATET ジャーナル

3) JATET ニュース

4) JATET リーフレット

8. JATET マークの改正と普及

9. JATET 安全手帳の作成と普及

10. 舞台設備に使用する持込用仮設電源に関する調査研究

以上についての質疑事項はなかった。

<第2号報告 令和元年度収支予算報告の件>

議長の指示に従い添付の通常総会議案書に基づき、第2号報告 令和元年度収支予算について財務担当の荻野均理事から説明があった。

以上についての質疑事項はなかった。

#### 7) 会長挨拶

最近、子供達が被害に遭う事故、事件が目につきます。私共 JATET の係わっている舞台芸術、パフォーマンス・アーツとは平和産業だと思っています。それは子供達にとっても非常に有益な産業であり、今後はそういった事故、被害に遭われた方の心のケアにとっても、より大切な産業、分野になっていくのではないかという気がいたします。この JATET の活動がより広くこの業界全般に伝わっていきます様、公益事業、収益事業等の見直しを少しでも前に進めながら、協会活動がより活発になる様、皆様のお力をお借りしたいと思えます。

以上をもちまして令和元年度通常総会の全ての審議、報告が終了致しました。長い時間ありがとうございました。会員の皆様の多大なご協力に感謝いたします。

#### 8) 閉会

15時51分中川事務局長が閉会を宣言し終了した。

以上

令和元年 5 月 29 日

上記議事録を明確にするため、議長（代表理事）、監事及び議事録署名人は次に署名押印する。

公益社団法人 劇場演出空間技術協会  
令和元年度通常総会

署名（自署）

印（実印）

議長（代表理事）  
森 健輔

森 健輔

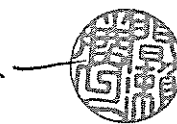


監 事  
尾澤 輝行

尾澤

監 事  
間瀬 勝一

間瀬 勝一



署名人  
池田 健

池田 健



署名人  
湯澤 薫

湯澤 薫

